

第15章 大井氏館跡遺跡の調査

I 遺跡の立地と環境

本遺跡の名称は『埼玉の城館跡』(1972 埼玉県教育委員会)によるもので、平安時代末から鎌倉時代に活躍した武蔵七党の一つ、村山党の大井氏一族の館跡という想定による。遺跡は砂川堀左岸(北側)の舌状に張り出した微高地上、標高21～22mに立地し、西は川越街道に接している。砂川堀の対岸は段丘面を形成しており、比高差5mの崖になる。

遺跡の時期はAT降灰前の立川ローム層第IV層段階の石器群、縄文時代前期、中世、大井宿に関連した近世・近代まで多岐にわたる。

II 大井氏館跡遺跡第24地点

(1) 調査の概要

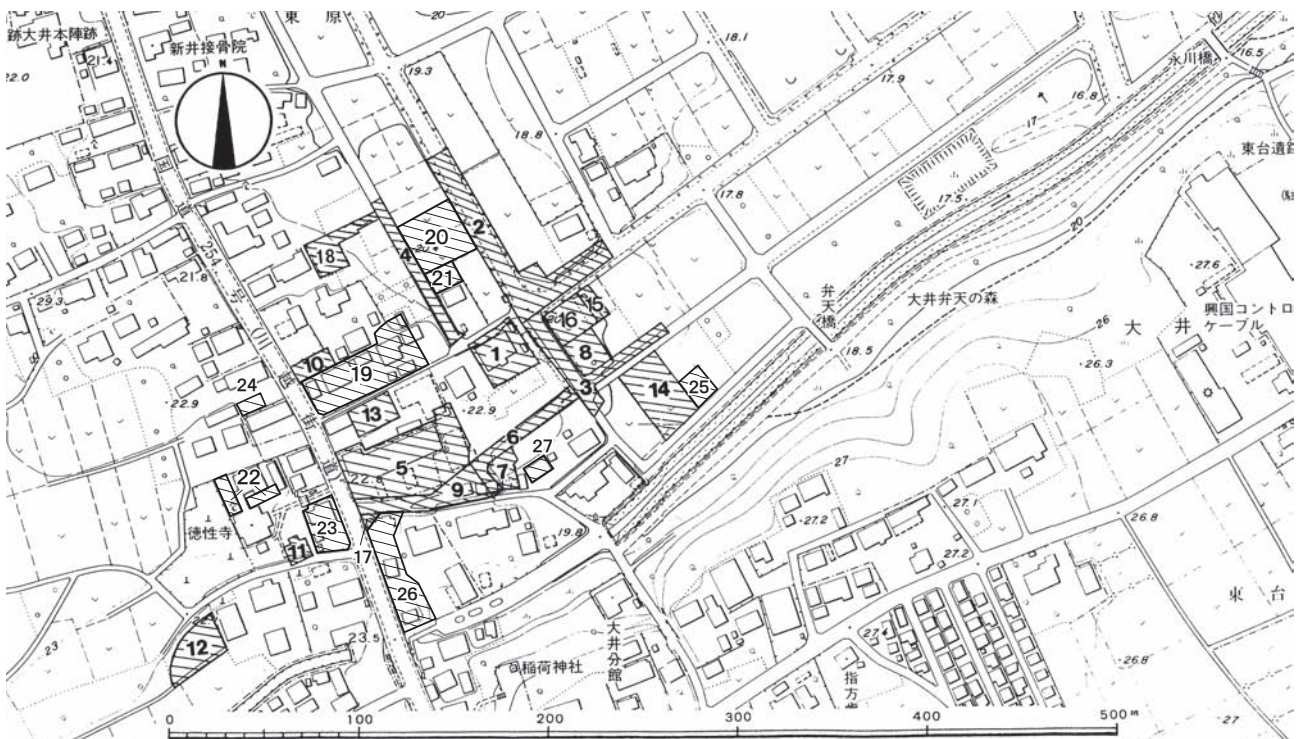
調査は個人住宅建設に伴うもので、原因者より2014年6月6日付で「埋蔵文化財事前協議書」がふじみ野市教育委員会に提出された。申請地は遺跡の中央部西寄りに位置する。申請者と協議の結果、遺構の存在を確認するため2014年6月23日に試掘調査を行った。試掘調査は幅約1.5mのトレンチ1本を設定し、重機による表土除去後、人力による表面精査を行った。遺構確認面までの深さは約50cmである。

試掘調査の結果、土坑1基を確認した。申請者と

第26表 大井氏館跡遺跡調査一覧表

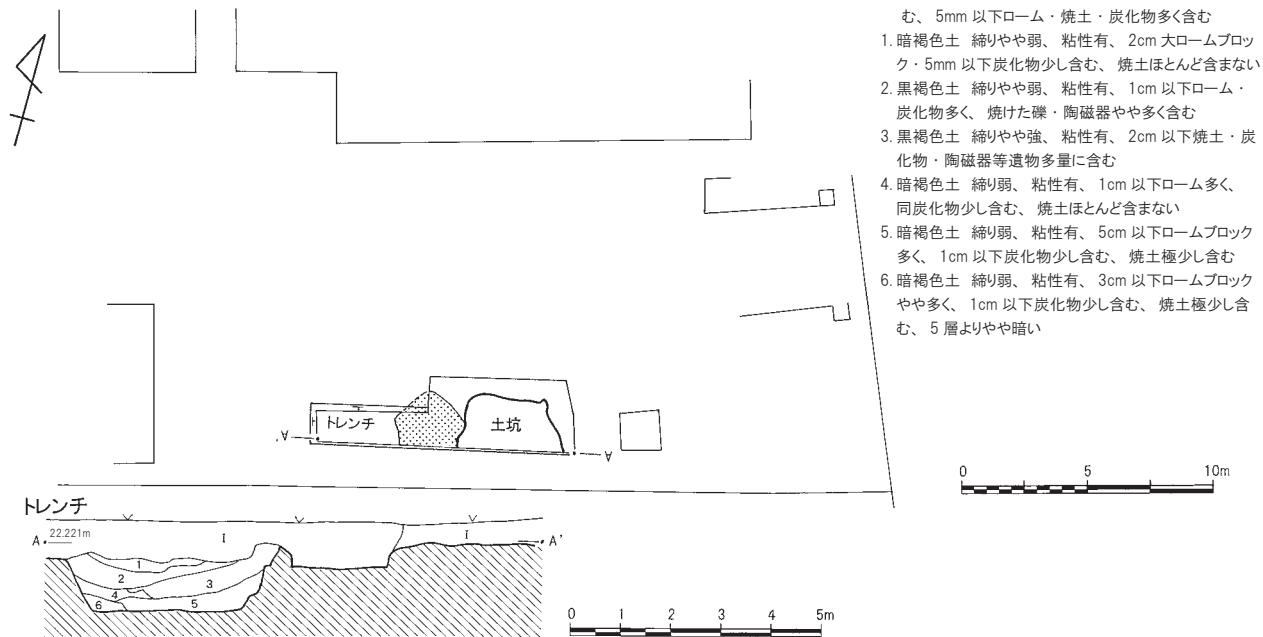
地区 地点	所在地	調査期間 ()は試掘調査	面積 (㎡)	調査原因	確認された遺構と遺物	所収報告書
1						
2 3 6 8 9	大井212他	1988.6.24～1993.10.26	4,800	大井・苗間第一土地区画整理事業	旧石器時代-石器集中6、礫群14-石器、縄文時代-集石土坑1、土坑4-石器・土器、中近世-近世-地下式坑12、井戸2、土坑28、溝5、近世土坑14-国産陶器、舶来磁器、土師質土器、瓦質雑器類、石製品、板碑、金属製品、銭貨	調査会7
4		(1990.3.14～3.15)				-
5	大井	(1991.6.11～17)1991.6.18～1993.4.6	2,220	店舗建設	縄文前期住居跡1、掘立建物跡、溝、前期中葉黒沢式土器、石器、陶磁器、砥石、銅銭、金属器、土製品	調査会5・町内I
7	大井241-1	(1992.6.2～17)	157	個人住宅	堀1、溝1、道路遺構1、縄文土器、砥石、陶器	町内II
10	大井208-1、209-1、210-4	(1998.8.22)1998.9.19～10.2	1,153	ガソリンスタンド	縄文時代落とし穴1、近世の近代土坑、近世近代掘立柱建物跡1、井戸1、溝1、ビット24、陶磁器、土器、瓦、石製品、金属製品、ガラス製品	町内VI・調査会12集
11	大井182	(1998.11.9～17)		個人住宅	近世～近代の土坑6、溝5、陶磁器、土師器、鉄製品、ガラス製品、土製品、銭貨	町内VII
12	大井952	(1999.5.28～6.4)1999.6.2～4	690	駐車場	溝5、陶磁器、銭貨、石器、鉄、瓦質土器、土師器	町内IX
13	大井1-8-1	(2000.11.21～24)	76	事務所	遺構遺物なし	町内X
14	大井苗間129街区2画地	(2002.5.22～6.6)2002.6.20～8.9	984	共同住宅	中世の溝9、井戸1、掘立柱建物跡、地下式坑1、茶毘跡6、土坑24、ビット	町内XI
15	大井苗間126街区1画地	(2002.7.24～8.2)	135	個人住宅	溝1、ビット4	町内XI
16	大井2-242-1	(2002.8.5～8.22)2002.8.23～9.5	677	個人住宅	縄文時代の集石4、土坑1、ビット14	町内XI
17	大井1-11-9	2002.11.19～12.2	50	道路	近世～近代の土坑14、ビット13、砥石、銭貨	町内XI
18	大井・苗間80-6-9	(2003.1.17～22)	476	個人住宅	溝2、陶磁器、ミニチュア土器、ガラス瓶	町内XI
19	大井1-6-13	(2005.6.7～8)	1,500	個人住宅	遺構遺物なし	市内2
20	大井1-7-7	(2006.3.2～14)	773	共同住宅	時期不明の溝12、ビット21、縄文土器、陶器	市内2
21	大井1-7-15	(2006.5.22)	174	個人住宅	遺構遺物なし	市内3
22	大井字西原954-1	(2007.11.27～12.1)	1,962	寺院庫裏建設	礎石3、土坑4、ビット25、近代陶磁器、石製品	市内4
23	大井字西原955-1、956-1	(2012.11.7～9)2012.11.12～14	503	専用住宅	近世～近代の土坑10、近世～近代の陶磁器、土器、ガラス製品、石製品、銭貨、木製品等	市内15
24	大井字西原959、960	(2014.6.23)2014.6.24・25	69	個人住宅	土坑(ごみ穴)1、近世陶磁器、瓦他	市内20
25	大井2-14-13の一部	(2014.12.15)	414	個人住宅	遺構遺物なし	市内20
26	大井1-11-1～2他	(2015.6.1)	994	宅地	遺構なし、砥石3	未報告
27	大井1-9-5の一部	(2016.9.12)	301	個人住宅	遺構遺物なし	未報告

※町：大井町町内遺跡群、調査：大井町遺跡調査会報告、市内：ふじみ野市市内遺跡群

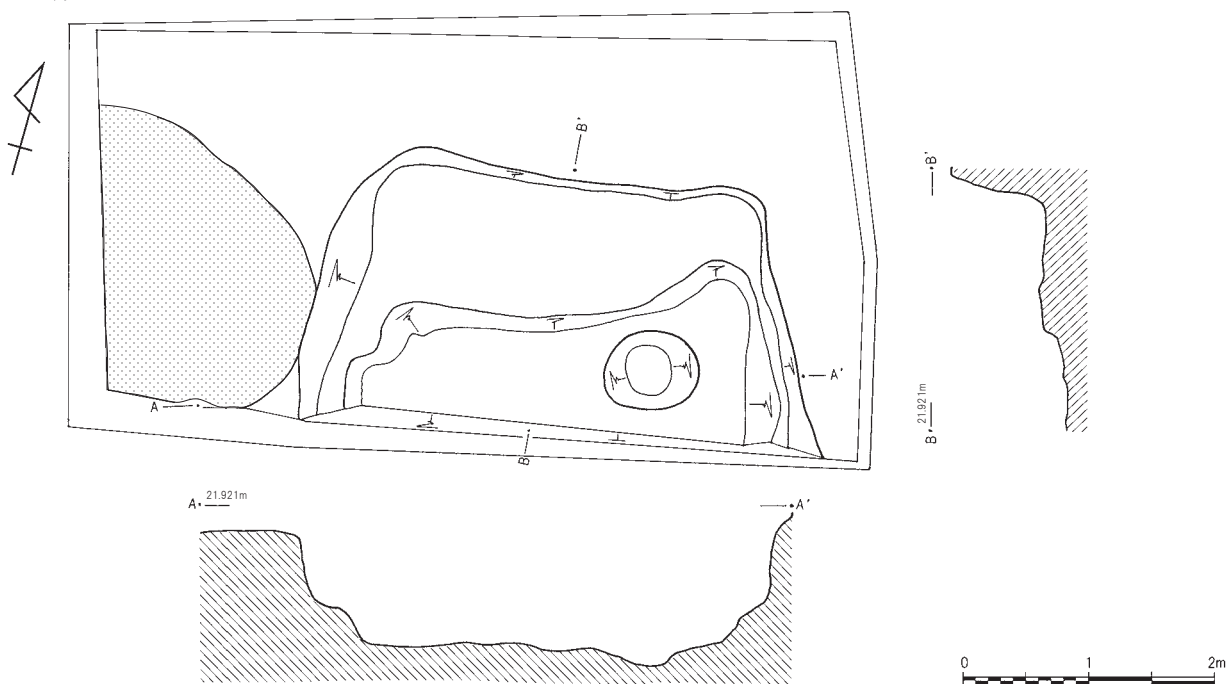


第46図 大井氏館跡遺跡の地形と調査区 (1/4,000)

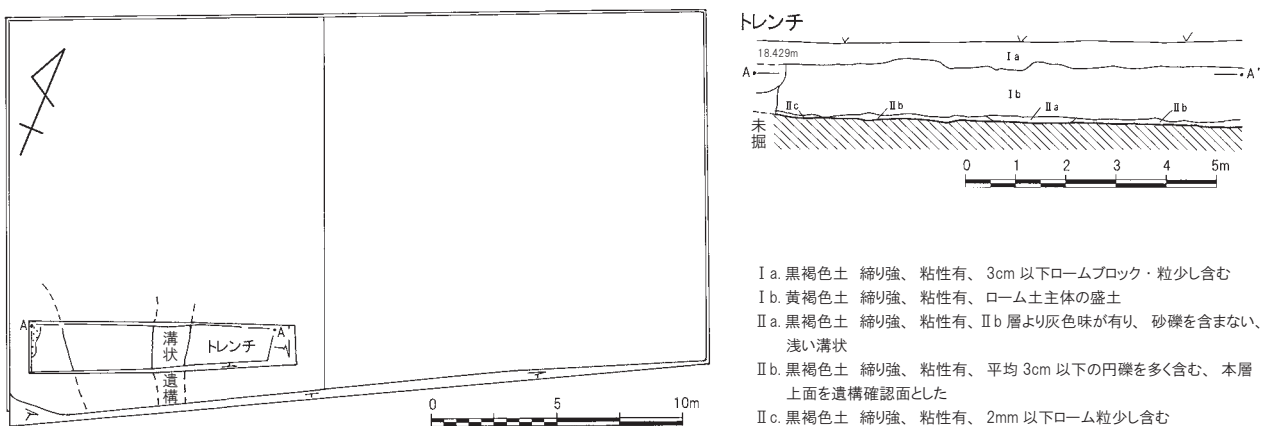
第 24 地点



土坑



第 25 地点



第 47 図 大井氏館跡遺跡第 24・25 地点遺構配置図 (1/300)、土層 (1/150)、土坑 (1/60)

協議の結果、遺跡への影響が避けられないため本調査を行った。

本調査は試掘調査に引き続き 6 月 24・25 日に行った。土坑が確認された部分を重機で一部拡張した。

(2) 遺構と遺物

①土坑

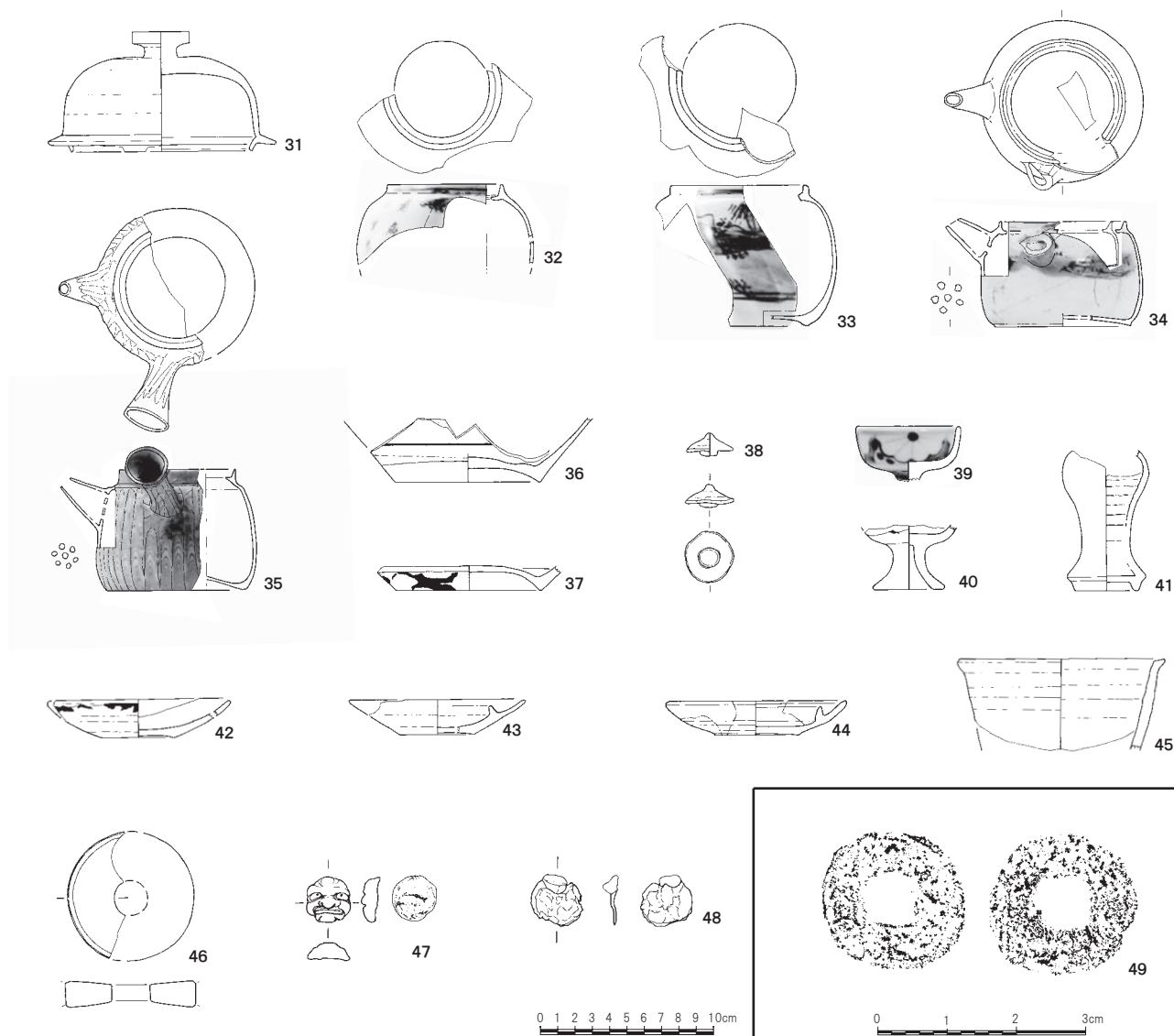
検出された土坑は近代のごみ穴で、調査区南側に位置する。調査区外へ広がるため全容は不明である。今回の調査で検出した遺構の規模は、確認面径 392×(205)cm、底径 270×(74)cm、深さ 112.6cm である。出土遺物については第 27 表参照。

がふじみ野市教育委員会に提出された。申請地は埋蔵文化財包蔵地に該当しないが大井氏館跡遺跡に隣接地のため、申請者と協議の結果、遺跡の広がりを確認するために 2014 年 12 月 15 日に試掘調査を行った。試掘調査は幅約 1.5～2m のトレンチ 1 本を設定し、重機による表土除去後、人力による表面精査を行った。試掘調査の結果、地表面から約 150cm の深さまで盛土されており、遺構・遺物は確認できなかった。写真撮影・全測図作成等記録保存を行ったうえで埋戻し、調査を終了した。

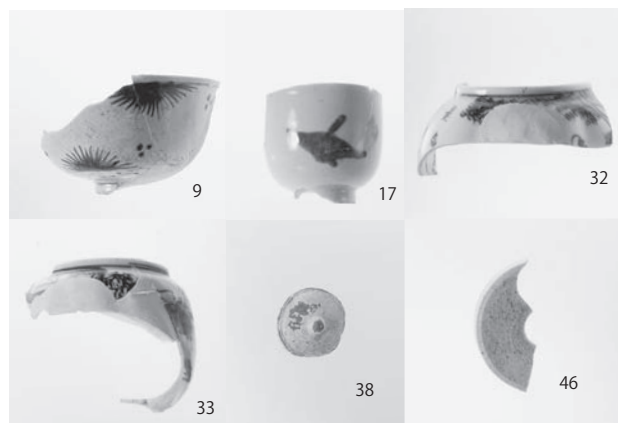
Ⅲ 大井氏館跡遺跡第 25 地点

(1) 調査の概要

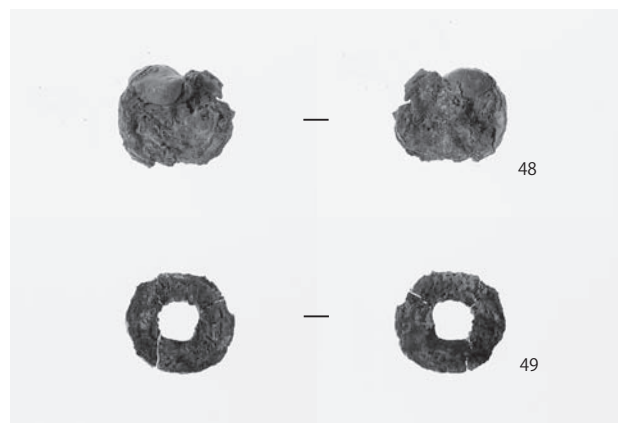
調査は個人住宅建設に伴うもので、原因者より 2014 年 10 月 25 日付けで「埋蔵文化財事前協議書」



第 49 図 大井氏館跡遺跡第 24 地点出土遺物② (1/4・1/1)



大井氏館跡遺跡第 24 地点出土遺物



大井氏館跡遺跡第 24 地点出土遺物



大井氏館跡遺跡第 25 地点調査風景



大井氏館跡遺跡第 25 地点トレンチ



大井氏館跡遺跡第 25 地点調査風景